

## 第6回「古賀市生涯学習笑顔のつどい」について

令和元年5月

### 1 主旨

・2014年度に始まった「生涯学習笑顔のつどい」も本年度で、6回目（6年目）を迎えます。市内各地域で行われている社会教育団体の活動（別紙参照）を交流し、学び、拓げることで、人と人が繋がる地域づくりを推進することを目的にスタートしました。初めての試みで多くの困難がありましたが、参加者の声を集約すると「古賀の様々な良さを知り大変有意義だった。」「地道に活動をされている方々が笑顔のつどいで発表されて、市民の皆さんに知ってもらい良い機会になっている。」「地域のために尽くしている人の熱い思いに触れ感動した。」「古賀市には、素晴らしい活動がこんなにあるなんて知らなかった。私にもできることがあれば」など、毎回多くの共感の声を多く頂いています。第5回笑顔のつどいも70%以上の方が「とてもよかった。」「よかった」と共感しています。

以上のような実績から社会教育の地域での活動を交流し・学び・拓げ、地域づくり・人づくりに活かすという当初の目的は達成できたと考え、第5回目をもって、「笑顔のつどい」の第1ステージを終了します。

第6回目以降は、「笑顔のつどい」の第2ステージとして位置づけて開催していきます。第2ステージは、古賀市における「社会教育の課題を解決する」機会となるような「笑顔のつどい」を「深める」をキーワードに、毎回テーマを絞って開催していきます。

### 2 第6回笑顔のつどいのテーマ 「地域で育てる、未来を支える子どもたち」

我が国においては、少子化、価値観の多様化、核家族化による自分主義（家族主義）、子育ての孤立化などが見られ、地域の教育力の低下、人のつながりの希薄化、自治会、子ども会育成会からの脱退などの傾向がおきています。このような傾向が、古賀市でも起きており、このような状況の中、本市で子どもの成長を支えている活動が地道に行われています。今後、PTCA活動、コミュニテイスクール、地域学校協働活動の流れの中、地域で実践されている子育ての活動の実践発表・交流を通して、成果や課題などを協議、整理し、今後子どもの成長をどのように支援すればよいかを共有していく機会とします。

### 3 形式 ・第1部（実践発表を通しての問題提起の場）＋第2部（各団体の活動発表、協議を通して深める場）

### 4 日時 9月1日（日）10時～12時10分

### 5 プログラム

（1）第1部（10時～11時）全体会（実践発表を通しての問題提起の場） 多目的ホール

①オープニング映像（5分）

②開会の言葉（3分）

③アトラクション「古賀中学校吹奏楽部の演奏」（10～15分）

④市長挨拶（5分）

⑤実践発表とまとめ（30分）コーディネーター（井浦委員）

ア、星の子文庫代表 加藤典子（20分）（西南学院大学大学院人間科学専攻）

「子どもの生活満足度と地域とのかかわり」～「子どものQOL尺度」の分析を通して市内8小学校6年生を対象とした生活満足度に関するアンケート調査の結果を基に、地域での活動と子どもの生活満足度の関係や、大人が子どもにどのように関われば、子どもの成長につながるかを理論と実践の両面から問題提起をする。

イ、まとめ（井浦委員）（10分）

・講評並びに第2部の分科会の協議につながる協議の柱、課題の提案を行う。

⑥全体会閉会の言葉（教育長）（3分）

※移動（約10分間）

(2) 第2部(11時10分～12時10分)分科会(各団体の活動発表・協議の分科会)

・交流館、リーパス、サンフレアなどの部屋を使用 (5) 団体の数

(例)

星の子文庫

古賀東小放課後子ども広場

鹿部区子育てサロン

おそらのしたで

北中校区もりあげ隊

・第2部の分科会の活動発表の場の持ち方を団体代表と社会教育委員(各2名)で協議

(例) 発表+協議 発表+ワークショップ 発表+パネルディスカッション など

(3) 閉会行事

・各分科会で閉会行事、解散

## 6 開催形式

(1) 実行委員会形式(社会教育委員の会議+実践発表団体+分科会での活動発表団体)

## 7 タイムスケジュール

①3月末までに、アトラクション、活動発表、実践発表の団体の決定

第1回実行委員会 (5月)

主旨、期日、会場、形式、つどいの内容、タイムスケジュール確認

第2回実行委員会(6月～7月)

詳細な当日案決定 → 新規開催チラシ作成、配布、メール配信

(分科会の持ち方協議)

(各小中学校(PTCA実数)、高校配布、社会教育団体、行政区など)

第3回実行委員会(8月下旬)

最終打ち合わせ、リハーサル、準備など

②9月の社会教育委員の会議(笑顔のつどいの反省)

## 8 その他

- ・チラシを新しい作成者に依頼
- ・各分科会の出席者の確認、アンケートの回収方法
- ・第6回笑顔のつどいのまとめを誌上報告する。(市の広報誌などを通じて)